

	地域	団体名
	(村山)	もり 天童市絆の森林田麦野地域運営委員会

活動地 天童市大字田麦野 市立高原の里交流施設「ぽんぽこ」裏

団体紹介



絆の森林のシンボル「笠松」

市立高原の里交流施設「ぽんぽこ」裏山一体は、人と自然の共存をテーマとした「天童市絆の森林（もり）」と位置づけられており、シンボルである希少古木（笠松・大山桜）の保全活動を中心に、田麦野地区民が主体となって取り組むことで、森林環境の整備や来訪者との交流を図ることを目的としています。

活動内容

【古木（笠松）保全活動】実施日：5/27、7/4、10/26

絆の森林のシンボル「笠松」（樹齢600年以上！）を、赤班葉枯れ病から保護するため、3回の消毒作業を実施。

【環境整備活動】実施日：6/1、7/4、10/26

絆の森林遊歩道の刈払い、立枯れ木や倒木を処理し、遊歩道の安全を確保。

【森林ボランティア】実施日：7/4

地区民、県建築士会と協同で、ブナ植林地の下刈りを実施。



消毒作業



遊歩道の刈払い



ブナ植林地の下刈り



倒木処理

活動を行っての感想

田麦野地区民全体で取り組んだことで、希少植物の保護を図り、森林ボランティアに参加いただいた人々との交流を通じて、山村に活力を与えることができました。

また、身近な自然への興味を育みながら、良好な森林の保全と次世代へ継承することができました。



天童市絆の森林